



# あのとときの常呂・写真館

VOL 123

(1987年)

昭和62年3月14日

常呂小学校1～4年生湧網線記念乗車

▶この記念乗車のことを『常呂小学校百周年記念誌』では、下の写真とともに、「さよなら湧網線1～4年生 昭和62年3月14日(土) 常呂発9:19→中湧別着10:53 中湧別発11:25→常呂着12:50」と簡単に紹介しています。



●「あのとときの常呂・写真館」VOL122で触れた「郷土ところ」VOL46には、土佐地区住民の湧網線記念乗車とともに常呂小学校児童の記念乗車も取り上げているので一部を抜粋して紹介します。●「常呂小学校では…社会科見学の一環として廃止される湧網線の記念乗車を行いました。湧網線の略図、コースと日程、湧網線のあゆみ、スタンプ欄、メモ欄、写真などの資料、そしていろいろな歌の歌詞が載せられたしおりを持って、元気に1日を過ごしました。おやつやお弁当を食べたこと、歌を歌ったこと、まわりの景色、駅の名前などいろいろなことを深い感動を覚えたようです」●この文に続き、13人の児童と教諭の「さようなら湧網線」感想文が載っています。関心の有る方は、常呂図書館のホームページのメニューから「郷土ところ」を選択してご覧ください。

●「広報ところ」4月号もこの記念乗車のことを取り上げているので、紙面をそのまま紹介します。

# 国鉄湧網線に みんなで記念乗車



常呂小学校の児童たちが、三月十四日、国鉄湧網線に乗り、十九日で廃止になる鉄道に別れ

を告げました。

同小学校では社会科の時間に、鉄道の果してきた役割、駅で働く人々の姿、そして近くの町の勉強をしています。まもなく地域の重要な交通機関であった鉄道の姿を見ることができなくなるため、自分の目で見れる最後の機会ということで湧網線に乗車しました。

この日、特別に用意された四両編成の列車には、お弁当などが詰まったりリュックを背に、一年生から四年生までの百九十一人が乗り、中湧別に向けて出発。列車の中では、いつもとちがってみえる常呂の街並みに歓声をあげたり、歌、ゲームなどをして楽しみました。また、常呂駅では助役さんに花束を贈り、お礼の作文を読んで、国鉄湧網線に別れを告げました。



\*上2枚：常呂駅に集合、  
乗車

\*右・右下：車内での児童の  
ようす

\*左下：運転席

\*下段2枚：中湧別駅で下車  
と乗車待ち





\* 駅の記念スタンプ押し

湧網線各駅の「さようなら湧網線記念スタンプ」を紹介します

網走→常呂→佐呂間→計露地→中湧別



\* 網走駅



\* 常呂駅（左は通常のスタンプ）



\* 佐呂間駅



\* 計露地駅



\* 中湧別駅



\*児童の代表が常呂駅助役にお礼の作文を読み、花束を贈る  
セレモニー

